

## IMO 海事大使 (IMO Maritime Ambassador) について

### 背景

- 海事分野では、若者に対し、海上・陸上でのさまざまなユニークな仕事の機会を提供しています。
- 例えば、船員という仕事は、単に家族を養う手段にとどまらず、世界中を航海することでさまざまな非日常的な経験を与えてくれます。また、技術者や造船技師、海事法律家など、海事分野には様々な魅力的な専門的職業があります。
- より多くの若者に、こうした海の仕事についての理解を深め、興味を持ってもらう機会を提供するために創設されたのが、「IMO 海事大使制度」です。

### IMO 海事大使の役割、要件

- IMO では、IMO 海事大使を、海事産業の「スポークスマン」と位置付けており、海事産業関係者、船員経験者などであって、自らの職務経験を伝えることができる人を海事大使として1名以上任命するよう、加盟国に求めています。
- 海事大使は、次世代の若者に、自らの経験も交えて、海に関する職業の魅力を伝え、海の仕事を志すきっかけを与えることを任務とします。

主な実施の方法としては次のとおりです。

学校、青少年団体等を訪問しての講義・プレゼンテーション。

職業イベントなど各種のイベントでの講演。

テレビ、ラジオ、新聞その他のメディアを通じた PR。

IMO 海事大使制度に関する情報は、次のページでも参照できます。

<http://www.imo.org/MediaCentre/ambassador/Pages/default.aspx>